

受託研究等(治験)審査委員会報告

令和 7 年度 第 2 回 横須賀共済病院受託研究（治験）審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	西暦 2025 年 5 月 16 日（金）16：30～17：00
開催場所	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院 会議室 4
出席委員名	豊田茂雄、入岡隆、夏目一郎、野尻和典、中山友見子、小林路子、上原麻子、難波真砂美、 富澤麻厘奈、高橋俊介、角尾弘美、松本喜美子
欠席委員名	小林一樹、坂下博之、渡辺秀樹、大野直子、加藤あかね、池内麻希、田崎達明
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	【審議事項】 議題①MSD 株式会社の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌を対象とした、MK-3475 の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告（2 回分）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題②MSD 株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相 試験 ➤ 安全性情報等に関する報告（2 回分）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題③ファイザー株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib (PF-06944076)の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告（2 回分）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題④ファイザー株式会社の依頼による転移性去勢感受性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib (PF-06944076)の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告（2 回分）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認

議題⑤ヤンセンファーマ株式会社の依頼による感受性 FGFR 遺伝子異常を有する中リスク筋層非浸潤性膀胱癌（IR-NMIBC）患者を対象に、erdafitinib 膀胱内送達システムである TAR-210 の有効性及び安全性を単剤膀胱内化学療法と比較して評価する第3相ランダム化試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験実施状況報告書について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題⑥アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌を対象とした AZD5363 の第Ⅲ相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題⑦中外製薬株式会社の依頼による膀胱癌患者を対象とした MPDL3280A の第Ⅲ相臨床試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題⑧ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による T 細胞リンパ腫患者を対象とした BMS-986369 の第1/2相試験 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 議題⑨ICON クリニカルリサーチ合同会社の依頼による進行性又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に、ABP234 とキイトルーダ®（ペムブロリズマブ）の有効性・薬物動態・安全性・免疫原性を比較する無作為化二重盲検試験 ➤ 治験に関する変更について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 審議結果：承認 【報告事項】 ①ファイザー株式会社の依頼による、転移性去勢感受性前立腺に対して未治療の患者を対象とした PF-06821497 の第Ⅲ相試験 ➤ 治験説明の際の質疑応答に対する回答を報告した。
--

	②イジユド点滴静注・イミフィンジ点滴静注切除不能な肝細胞癌患者を対象とした特定使用成績調査（全例調査）：アストラゼネカ株式会社 ➤ 調査の終了について報告した。 ③ビロイ®一般使用成績調査：アステラス製薬株式会社 ➤ 実施要綱の変更について報告した。 ④次回開催日 2025 年 6 月 20 日（金）16 時 30 分～ 会議室 4 の予定
特記事項	

以上、受託研究（治験）審査委員にて承認されました。

受託研究（治験）審査委員長 小林 一樹

2025 年 5 月 19 日